



平成30年度 学校要覧

滝野川小学校

東京都北区立



校歌

作詞 栗山博
作曲 井上武士

一 富士の嶺遠く 仰ぎつつ

みどりの丘に 築きたる

古き歴史の 幾十年

輝く光 みなぎりて

わが 滝野川小学校

二 正義と真理 めざしつつ

幼きいのち 満ちみちて

雄々しき日々の 歩みこそ

遙かの空に とどろかん

ああ 滝野川小学校

三 香りも高き 武蔵野の

野に広がりて 育ちゆく

心の園に 愛と知の

永久に流れて ゆたかなれ

ああ 滝野川小学校



東京都北区立滝野川小学校

Takinogawa Elementary School

〒114-0024 東京都北区西ヶ原1-18-10

TEL 03-3910-3703 (職員室)

03-3910-4760 (事務室)

03-3910-5619 (特別支援学級)

03-3910-0891 (情緒等巡回学級)

FAX 03-5567-4519 (職員室)

E-mail takinogawa-syo@city.kita.tg.jp

沿革の概要

- 明治23年10月18日 開校式 2階木造 4教室 職員3名
- 25年 初代校長 相沢栄二郎就任
- 34年 4教室 計12教室
児童数 尋常272名 高等102名 計374名
田端分教場設置(明治42年滝野川第一小学校独立)
滝野川分教場設置(明治42年滝野川第二小学校独立)
- 大正 3年 2代校長 山崎菊次郎就任
- 4年 教員19名 飛鳥山分校設置(大正6年滝野川第三小学校独立)
- 昭和 14年 滝野川第五小学校創立により児童分割
- 3年 滝野川第七小学校創立により児童分割
- 5年 滝野川第八小学校(現在の西ヶ原小学校)創立により児童分割
- 10年 滝野川東高等小学校(現在の田端中学校)創立により児童分割
- 12年 3代校長 江口茂吉就任
- 14年 滝野川西高等小学校創立により児童を移し、高等科を廃止
校名を滝野川尋常小学校と変更 創立50周年記念式典を挙行
国民学校令により滝野川国民学校と校名を変更
- 16年 プール新設
- 18年 集団疎開学園開設
- 19年 同窓会廃止に伴い引き上げ 18学級を編制
- 20年 東京都北区立滝野川小学校と校名変更
- 22年 4代校長 堀口雅治就任
- 23年 創立60周年記念式典挙行
- 24年 校歌制定(作詞 栗山 博 作曲 井上武士)
- 28年 滝野川第七小学校再設置により児童分割
- 29年 5代校長 榎本新四郎就任
- 31年 創立70周年記念式典挙行
- 34年 特殊学級(現特別支援学級)開設
- 35年 6代校長 加藤八左衛門就任
- 36年 鉄筋4階校舎(11教室)落成
- 41年 鉄筋4階校舎(9教室・調理場)落成
- 42年 鉄筋4階普通教室7教室 特殊2教室 玄関1落成
- 43年 7代校長 田口壽雄就任
- 44年 屋内体育館落成 創立80周年記念式典挙行 校舎落成記念式典挙行
北区研究協力校研究発表会(学級指導)「効果的な学級指導の進め方」
校庭植樹・正門・通用門・花壇設置・校庭舗装・体育館渡り廊下屋根完成
- 46年 8代校長 仁保謙内就任
- 47年 北区研究協力校研究発表会(算数科)「思考力を高める指導法」
- 49年 9代校長 市川卓蔵就任
- 51年 新校舎落成記念式典挙行(普通教室8教室・特別教室6教室・給食調理室)
- 52年 創立90周年記念式典挙行
- 53年 自主研究発表「学級会活動を中心としたゆとりある学校生活をめざす研究」
- 54年 10代校長 大塚茂雄就任
- 55年 充実した学校行事のあり方を自主研究(年間計画作成)
- 56年 北区学校保健会協力校「心身ともに健康で意欲にみちた子どもづくり」(56・57年度)
- 57年 東京都健康努力学校受賞(東京都教育委員会)
東京都保健優良校受賞(東京都学校保健会)
- 58年 11代校長 広瀬英二就任
東京都健康優良学校(東京都教育委員会)
全日本健康優良学校表彰会より健康優良校全国優秀校受賞
- 59年 12代校長 中島敏太郎就任
- 61年 機械整備開始
- 62年 北区研究協力校研究発表会(各教科)「学習意欲を高める指導」
- 平成 元年 大規模改造工事
- 2年 13代校長 金子達英就任 創立100周年記念式典挙行
- 5年 14代校長 谷田部壽雄就任
- 6年 全日本よい歯の学校・東京都よい歯の学校受賞
- 7年 北区研究協力校研究発表会(算数科)「集団解決の充実を目指して」
- 8年 15代校長 大崎美代子就任
短期国際交流員事業・外国語図書読み聞かせ事業実施
東京都児童・生徒の運動能力調査協力校
NIE研究授業・研究協議会会場校
- 9年 北区研究協力校研究発表会「カウンセリングマインドを生かした授業」
校庭改修工事・パソコン室新設・コンピュータ(20台)
- 10年 16代校長 冨田晴行就任
- 11年 創立110周年記念式典挙行
- 12年 全日本学校歯科保健優良校受賞
- 13年 東京都教育委員会職員表彰学校受賞
- 14年 東京都教育委員会研究推進校・北区教育委員会研究協力校
- 15年 「少人数学習一語・算数」研究発表会(13~15年度)
- 16年 17代校長 林 四郎就任
校舎・体育館耐震補強工事・ひろひろルーム完成
- 17年 科学技術振興機構「理数大好きモデル地域事業」指定校
(17~19年度) 東京都小学校理科教育研究会研究発表会場校
滝野川寺子屋開設
- 18年 北区教育委員会研究協力校「理科・生活科」(18~19年度)
二期制導入 放課後ひろば開設
- 19年 理数大好きモデル地域事業指定校・北区教育委員会研究協力校
研究発表会
- 20年 滝野川学級(情緒等通級学級)開級
普通教室・図書室等 エアコン設置工事
- 21年 北区教育委員会研究協力校「理科・生活科・生活単元」(20~21年度)
- 22年 全国小学校理科研究大会東京大会・北区教育委員会研究協力校 研究発表会
- 23年 創立120周年記念式典挙行
北区教育委員会研究協力校「理科・生活科」(22~23年度) 研究発表会
屋上緑地化工事
- 24年 東京都教育委員会職員表彰学校受賞
- 25年 18代校長 関口修司就任
図工室エアコン設置工事 理科室机入替工事 校舎外壁塗装工事
- 26年 東京都小学校新聞教育研究会研究大会会場校
- 27年 北区教育委員会研究協力校「自ら問題を見付け、共に学び合って解決する児童の育成」
「NIEの日常化と教材開発を通して」(全教科・領域)研究発表会
文部科学省教育課程特例校「海育科」(~29年度)
壁面緑化 放課後ひろば開設準備
- 28年 19代校長 大瀬浩之就任
放課後子ども総合プラン「わくわく滝野川ひろば」開設
- 29年 北区教育委員会研究協力校 文部科学省教育課程特例校「海育科」研究発表会(王子校中・東十条小)
- 30年 リフレッシュ工事計画立案 谷村基金による和太鼓購入



滝野川小学校の研究

児童の実態

- ・学習に対する意欲は高く、課題をやり遂げようという意識が強い。
- ・生活や学習で見付けた新しい問題に対して既習事項や生活体験から、自分なりの考えをもって、問題を解決しようとする姿が見られるが、まだ十分とは言えない。
- ・友達の考えを聞いて自分の考えを深めたり、考えを友達に正確に伝える力は、まだ十分とは言えない。

本校の教育目標

- 元気で**
 - ・心身ともに健康で情操豊かな子供
- 仲良く**
 - ・きまりを守り互いに助け合う子供
- 根気よく**
 - ・よく考え最後までやりぬく子供

社会の要請

これからの社会では、児童が基礎的な知識・技能を確実に習得し、それらを活用して、自ら考え判断し表現すること、また、現代社会の様々な問題に積極的に取り組み解決する力を育むことが求められている。

そのためには、事実を正確に認識し、自分の知識や経験と結び付けて、多様な観点から総合的に考えをまとめることが必要である。また、集団の中でお互いの考えを伝え合い、違いを認め合うことを通して、自らの考えを発展させていく力の育成が必要である。

研究主題

自ら問題を見付け、共に学び合って解決する児童の育成

目指す児童像

低学年

- ・問題を見付けようとする児童
- ・自分の考えをもてる児童
- ・互いの思いを受け止められる児童
- ・体験的な活動を通して、海に対する関心、親しみをもつことができる児童

中学年

- ・問題を見付け、解決しようとする児童
- ・自分の考えを正しく伝えられる児童
- ・互いの考えを認め合い学び合える児童
- ・地域と海のつながりを通して、海の生き物や海の世界について考えることができる児童

高学年

- ・問題を見付け、進んで解決しようとする児童
- ・自分の考えを分かりやすく表現できる児童
- ・友達と関わりながら、考えを深められる児童
- ・自己と海洋環境の利用や保護、海の世界について、見通しをもって考えることのできる児童

特別支援学級

- ・見通しをもって取り組もうとする児童
- ・自分の思いをもてる児童
- ・友達の話聞いて、考えられる児童
- ・体験的な活動を通して、海に対する関心、親しみをもつことができる児童

研究副主題

NIEを活用した海洋教育・海科の学習

研究の仮説

児童の思いや考えを交流し、問題解決の過程を効果的に進めながら、NIEの活用を取り入れた海科の学習活動を行うことで、思考力・判断力・表現力が身に付き、かかわり合って主体的に学ぶ児童が育つであろう。

指導の手だて

- ① 問題解決型の学習の全教科・領域での実践
- ② かかわり合える場の設定と工夫
- ③ 海洋教育・海科の教材開発
- ④ 海洋教育・海科のカリキュラム作成
- ⑤ NIEのカリキュラム改善

*1「NIEたいむ」とは朝学習の時間を活用した新聞に親しむ活動の時間を言う。



【問題解決の過程】



《NIEの教材開発》(授業におけるNIE)

- 新聞制作学習 (新聞に学ぶ)
- 新聞活用学習 (新聞で学ぶ)
- 新聞機能学習 (新聞を学ぶ)

《NIEの日常化》

NIEたいむ
図書館活用
ファミリーフォーク

問題解決型の学習

かかわり合う場

新聞スクラップ
新聞読習備

＜思考力・判断力・表現力＞
目指す児童像

*2ファミリーフォークとは、家庭でのNIEを言う。

■ 滝野川小学校の研究

児童の実態

- ・ 学習に対する意欲は高く、課題をやり遂げようという意識が強い。
- ・ 生活や学習で見付けた新しい問題に対して既習事項や生活体験から、自分なりの考えをもって、問題を解決しようとする姿が見られるが、まだ十分とは言えない。
- ・ 友達の考えを聞いて自分の考えを深めたり、考えを友達に正確に伝える力は、まだ十分とは言えない。

本校の教育目標

- 元気で**
 - ・ 心身ともに健康で情探豊かな子供
- 仲良く**
 - ・ きまりを守り互いに助け合う子供
- 根気よく**
 - ・ よく考え最後までやりぬく子供

社会の要請

これからの社会では、児童が基礎的な知識・技能を確実に習得し、それらを活用して、自ら考え判断し表現すること、また、現代社会の様々な問題に積極的に取り組み解決する力を育むことが求められている。

そのためには、事実を正確に認識し、自分の知識や経験と結び付けて、多様な観点から総合的に考えをまとめることが必要である。また、集団の中でお互いの考えを伝え合い、違いを認め合うことを通して、自らの考えを発展させていく力の育成が必要である。

研究主題

自ら問題を見付け、共に学び合って解決する児童の育成

目指す児童像

低学年

- ・ 問題を見付けようとする児童
- ・ 自分の考えをもてる児童
- ・ 互いの思いを受け止められる児童
- ・ 体験的な活動を通して、海に対する関心、親しみをもつことができる児童

中学年

- ・ 問題を見付け、解決しようとする児童
- ・ 自分の考えを正しく伝えられる児童
- ・ 互いの考えを認め合い学び合える児童
- ・ 地域と海のつながりを通して、海の生き物や海の世界について考えることができる児童

高学年

- ・ 問題を見付け、進んで解決しようとする児童
- ・ 自分の考えを分かりやすく表現できる児童
- ・ 友達と関わりながら、考えを深められる児童
- ・ 自己と海洋環境の利用や保護、海の世界について、見通しをもって考えることのできる児童

特別支援学級

- ・ 見通しをもって取り組もうとする児童
- ・ 自分の思いをもてる児童
- ・ 友達の話聞いて、考えられる児童
- ・ 体験的な活動を通して、海に対する関心、親しみをもつことができる児童

研究副主題

NIEを活用した海洋教育・海科の学習

研究の仮説

児童の思いや考えを交流し、問題解決の過程を効果的に進めながら、NIEの活用を取り入れた海科の学習活動を行うことで、思考力・判断力・表現力が身に付き、かかわり合って主体的に学ぶ児童が育つであろう。

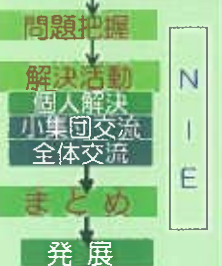
指導の手だて

- ① 問題解決型の学習の全教科・領域での実践
- ② かかわり合える場の設定と工夫
- ③ 海洋教育・海科の教材開発
- ④ 海洋教育・海科のカリキュラム作成
- ⑤ NIEのカリキュラム改善

*「NIEたいむ」とは朝学習の時間を活用した新聞に楽しむ活動の時間を言う。



【問題解決の過程】



《NIEの教材開発》(授業におけるNIE)

- 新聞制作学習 (新聞に学ぶ)
- 新聞活用学習 (新聞で学ぶ)
- 新聞機能学習 (新聞を学ぶ)

《NIEの日常化》

NIEたいむ
図書館活用
ファミリータイム

問題解決型の学習

かかわり合う場

＜思考力・判断力・表現力＞
目指す児童像

新聞スクラップ
(新聞読習債)

*「ファミリータイム」とは、家庭でのNIEを言う。

学校職員および児童数 (平成30年6月1日現在)

No	担 当	氏 名	児 童 数		
			男 子	女 子	計
1	校 長	大 瀧 浩 之			
2	副 校 長	蓮 実 和 代			
3	1 年 1 組	橋 本 幸 恵	16	17	33
4	1 年 2 組(主幹)	高 草 木 輝 子	17	17	34
5	2 年 1 組	福 田 陽 子	16	13	29
6	2 年 2 組	鈴 洋 平	15	14	29
7	2 年 3 組	川 崎 郷 師	14	15	29
8	3 年 1 組	張 嘉 芳	19	14	33
9	3 年 2 組	浦 野 熙	18	14	32
10	4 年 1 組	太 田 快 子	17	14	31
11	4 年 2 組	砂 川 恵 子	17	14	31
12	4 年 3 組	嶋 原 慧 菜	17	15	32
13	5 年 1 組	日 高 泰 人	20	18	38
14	5 年 2 組	水 木 智 香 子	20	18	38
15	6 年 1 組	古 川 基	17	23	40
16	6 年 2 組	柴 野 優 実	18	22	40
17	4 組	齋 藤 美 穂	24	4	28
18	4 組	熊 谷 健 太	265	232	497
19	4 組	慶 田 瞬			
20	4 組	本 間 美 知 子			
21	4 組	田 中 勇 気			
22	滝野川学級	千 葉 孝 一			
23	滝野川学級	鈴 木 宏 美			
24	滝野川学級	佐 々 木 祝 子			
25	滝野川学級	今 村 守 裕			
26	滝野川学級	坂 本 笑			
27	滝野川学級	濱 田 ゆかり			
28	滝野川学級	土 橋 恵 梨 花			
29	滝野川学級	一 木 智 恵 子			
30	滝野川学級	鈴 木 里 菜			
31	音 楽	北 川 由 佳 子			
32	音 楽	阿 部 直 子			
33	図 工(主幹)	佐 藤 徳 幸			
34	少人数指導	鈴 木 悦 子			
35	少人数指導	喜 多 映 子			
36	養 護	水 谷 優 子			
37	事務主任	長 谷 川 直 子			
38	栄 養 士	北 村 峻 祐			
39	特別支援教育専門員	水 落 可 奈 子			
40	// (育休中)	山 本 梨 恵			
41	教諭(育休中)	三 村 あゆみ			
42	養護教諭(育休中)	井 上 有 紗			
43	A L T	ジョー・レノックス			
44	家庭科講師	杉 田 恵 実 子			
45	時 間 講 師	関 口 信 行			
46	4 組 講 師	平 瀬 康 枝			
47	4 組 交 流 講 師	添 野 恵 里 子			
48	4 組 交 流 講 師	河 合 隆 子			
49	学カワーアップ講師	並 木 裕 子			
50	学カワーアップ講師	恩 田 敏 子			
51	学カワーアップ講師	大 石 隆 一			
52	学級経営支援員	堀 明 浩			
53	スクールカウンセラー	吉 成 純 子			
54	スクールカウンセラー	響 江 吏 子			
55	理科支援員	知 花 美 香			
56	図書館司書	尋 木 祐 美			
57	事務補助	本 田 春 美			
58	児童交通指導員	熊 田 実			
59	児童交通指導員	黒 川 静 江			
60	児童交通指導員	平 石 清 一			
61	児童交通指導員	古 橋 勘 一			

- 教務主任 佐藤 徳幸
- 生活指導主任 高草木 輝子
- 保健主任 鈴木 悦子
- 研究主任 古川 基
- 特活主任 鈴 洋平
- 道徳主任 橋本 幸恵
- 図書主任 浦野 熙
- 特支学級主任 齋藤 美穂
- 情緒学級主任 千葉 孝一
- 特別支援教育コーディネーター 太田 快子

■ スクール・コーディネーター

No	氏 名
1	湊 恵理子
2	長谷川 みどり

■ 学校医・薬剤師

担 当	氏 名
内 科	伊 藤 佳 子
歯 科	箕 浦 孝 昭
眼 科	神 立 敦
耳 鼻 科	栗 山 純 一
薬 剤 師	谷 川 和 子

■ 学校評議員

No.	氏 名
1	横 田 喜 市
2	石 川 千 世
3	榎 本 さおり
4	湊 恵理子
5	長谷川 みどり
6	富 岡 昇 平
7	所 澤 潤

■ PTA役員

担 当	氏 名
会 長	富 岡 昇 平
副 会 長	島 田 美 詠 子
//	保 坂 良 子
//	梁 川 真 澄
//(T)	蓮 実 和 代
書 記	金 子 恵 美 子
//	伊 藤 オリ工
//(T)	鈴 洋 平
//(T)	濱 田 ゆかり
会 計	及 川 寛 子
//	松 倉 友 子
//(T)	佐 々 木 祝 子
//(T)	川 崎 郷 師
会 計 監 査	森 岡 結 子
//	久 野 敬 子
//(T)	長 谷 川 直 子

■ 校庭開放指導員

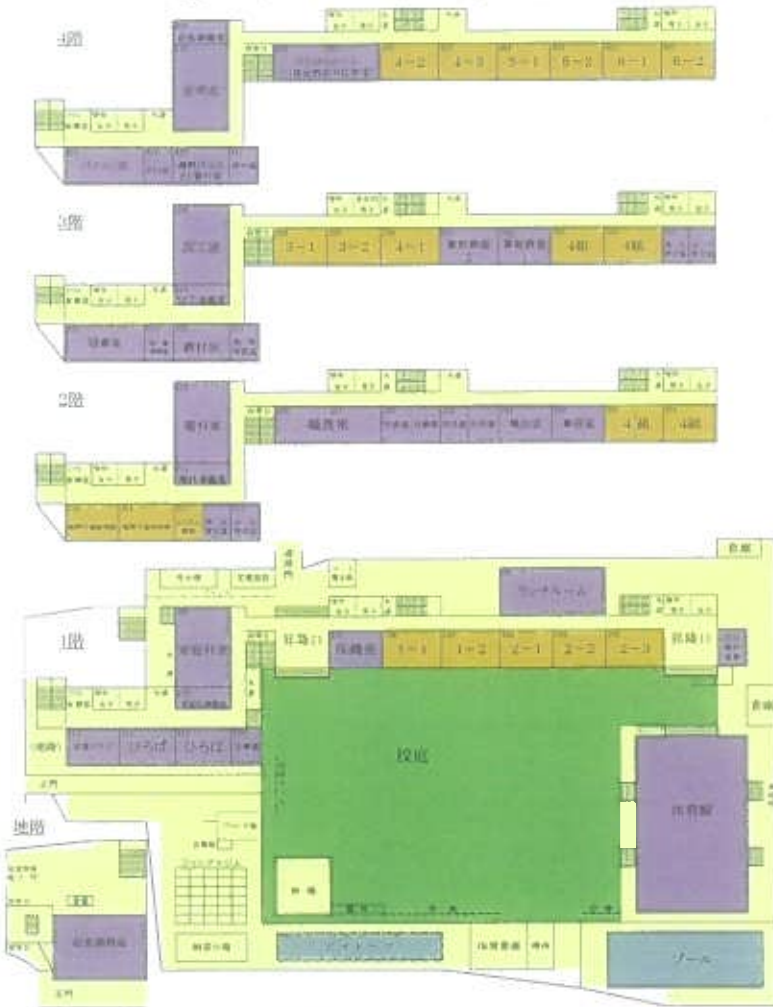
No.	氏 名
1	瀬 尾 八 郎
2	渡 辺 隆 子
3	堤 弘

■ 給食委託調理業者 (株)レクトン

■ 用務委託業者 (株)セイコー

校舎平面図

1. 所在地 東京都北区西ヶ原1-18-10
北緯35度44分 東経139度45分(屋上東階段屋根上)
2. 面積 ①校地面積 7,522.61㎡
②延べ床面積 6,664.60㎡



平成30年度 生活時程表 北区立海野川小学校

時程	月	火	水	木	金	登校時程
★8:10						★8:10
8:20	登校時間					8:20
8:35	正統朝会	朝読書	朝の会 家庭教師	朝会、朝会 家庭教師	朝会、朝会 HDE(1・2)	8:35
8:40	朝の会・健康観察		朝の会・健康観察			
8:45			8:30			8:30
1						1
9:30			8:55			9:15
8:55			8:25			8:20
2						2
★10:20	中休み					★10:05
★10:25	中休み					★10:22
10:40			10:25			10:25
3						3
11:25			11:10			11:10
11:30			11:15			11:15
4						4
★12:15	給食					★12:00
1:00	給食		給食			12:45
★1:15	昼休み					★1:02
★1:22	清掃		清掃			★1:02
1:35			1:15			1:15
5						5
★2:20						★1:50
2:25			2:05			2:05
3:10			最終下校			2:40
2:25			最終下校			2:40
3:40	最終下校					3:00

※土曜日は、水曜日の時程で3時間授業。最終下校時刻は11:30です。



主な年間行事

春季休業日(終)

始業式、入学式

定期健康診断、対面式

1年生を迎える会

区・基礎基本調査(2~6年)、国・学力調査(6年)

写生会(456年)、安全指導(毎月)

避難訓練(毎月)、特別支援学級合同運動会

家庭訪問・個人面談

4月

5月

消防写生会(2年、4組)

交通安全教室(1・2年)

家庭訪問・個人面談、離任式

岩井自然体験教室(5年)

こころの劇場(6年)

運動会、遠足(1・2年)

セーフティ教室

歯みがき指導(3年)

プール開き、北区学校ファミリーの日

6月

7月

音楽鑑賞教室(6年)

都・学力調査(5年)

児童引き渡し訓練

着衣泳(1・3・5年)

夏季休業日(始)

夏季水泳指導、個人面談

日光高原学園(6年)

夏季水泳指導(終)

夏季休業日(終)

8月

9月

校内水泳記録会(6年)

プール納め

学校保健委員会

写生会(1・2・3年4組)

授業参観・保護者会

北区学校ファミリーの日

岩井移動教室(4年)

1学期終業式

秋季休業日、2学期始業式

北区連合陸上記録会(6年)

スクールコンサート、

4組合同宿泊学習、開校記念日(18日)

就学時健康診断

10月

11月

社会科見学(4年)

道徳授業地区公開講座

展覧会

4組遠足、個人面談

クリーンキャンペーン、

オリエンテーリング集会

冬季休業日(始)

12月

1月

冬季休業日(終)

書き初め

北区学校ファミリーの日

新1年保護者会

お別れ給食会

特別支援学級卒業生を送る会

6年生を送る会

2月

3月

保護者会

謝恩会(6年)

スプリングコンサート

修了式

卒業式

春季休業日(始)